

人形アニメーション映画

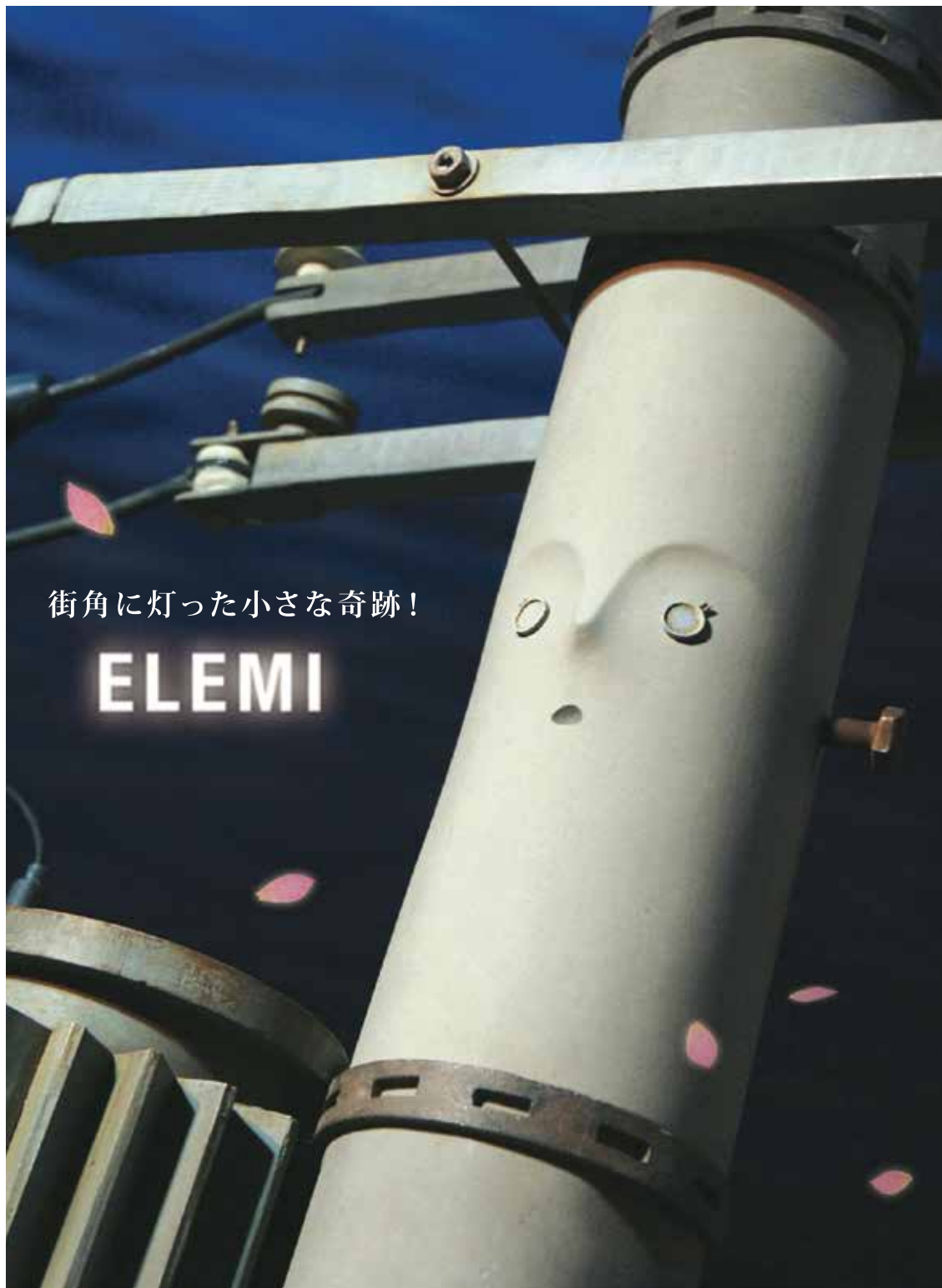
電信柱エレミの恋

W受賞作！ついに尼崎初上映！

@近松記念館

第13回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門『優秀賞』

第64回毎日映画コンクールアニメーション映画賞『大藤信郎賞』



街角に灯った小さな奇跡！

ELEMI



入場料..500円

※入場券は各回ごとに違う『電信柱エレミの恋』
登場キャラクターの缶バッジです。※入場券販売
は9日(金)14:00~、10日(土)11日(日)10:00~
いずれも当日分のみです。

2012年

11月9日 金

10日 土

11日 日

11:00 / 13:00 / 15:00 / 18:00



ジンワリ染み入る、
ちよっと不思議な
電信柱の恋のおはなし。

お待たせしました!
「電信柱エレミの恋」
ついに尼崎での上映です。
手作業による技法で優しく切ない
電信柱の恋を描き、世界中で絶賛
された傑作アニメーション。
この作品を作り上げたクリエイターが、
尼崎で生まれ育った中田秀人。
彼を中心とした制作チーム
ソバットシアターが、8年の歳月を
かけて完成させた渾身の作品です。
尼崎から生まれた才能と、彼らの
作品をご紹介出来る事は何よりの
喜びです。
人形浄瑠璃作家 近松門左衛門
ゆかりの近松記念館で、時代と
世代を超えた「人と人形が伝える
物語の素晴らしさ」をご体験頂け
れば幸いです。



人形アニメーション映画

電信柱エレミの恋 @近松記念館 2012年11月9日(金)・10日(土)・11日(日) 入場料:500円

<スケジュール>

9日(金) 上映 15:00 / 18:00	[開場時間] [14:00-20:00]
10日(土) 上映 11:00 / 13:00 / 15:00	[10:00-18:00]
★16:00～ 中田秀人監督トークイベント	
11日(日) 上映 11:00 / 13:00	[10:00-15:00]

※就学前児のお子様のご入場は、ご遠慮願います。
※上映は各回入替制。上映中の入退場はできません。

『電信柱エレミの恋』 (2009年/カラー/45min)
監督・脚本 / 中田秀人
原作 / 井上英樹 (monkeyworks)
音楽 / tico moon
声優 / 奥村知子、渡辺一志、工藤恭造 ほか
造形技術 / 松尾憲樹、細井浩和、増田成朗
撮影・編集・キャラクターデザイン / 中田秀人



<STORY>

満月の夜に故障してしまったエレミは、自分を修理しに来た電力会社作業員の男、タカハシに一目惚れする。
どうしても彼と話がしてみたくなり、電信柱であるエレミは電話回線に侵入し、人間のフリをしてタカハシに電話をかけてしまう。
やがて仲良くなっていくふたりの結末は…!?

SOVAT THEATER © ソバットシアター

監督 中田秀人を中心に、造形技術師の松尾憲樹、細井浩和、増田成朗によって結成された制作チーム。
パペットを用いたアニメーションを制作し、映像作品上映と立体造形物の展示を並行させるなど、アート・映画・ポップカルチャーと、様々な角度からアプローチ出来る作品を目指し、多数の上映会や展覧会・イベントに参加。
2000年に短編モデルアニメーション『オートマミー』で国内の映画祭において、数々の賞を獲得し、ニューヨーク国際短編映画祭、釜山アジア短編映画祭など海外の映画祭にも参加。2002年、京都芸術文化特別奨励者に選ばれ、翌年には、中田が五島記念文化賞美術新人賞を受賞。
sovattheater.com

『電信柱エレミの恋』
登場キャラクターが鉛になります。
どのキャラクターが鉛になるかは、当日のお楽しみ。
あめ細工職人 あめ仙人さんによる実演販売は、
上映会場 入口前にて。
販売日時 11月10日(土) 12:00～16:00 1本300円
※数に限りがございます。お早めにお求めください。



近松記念館について

東洋のシェークスピアと呼ばれた劇作家「近松門左衛門」。
近松のお墓がある広済寺の隣にある近松記念館には、広済寺にあった「近松部屋」で近松が執筆活動をした時に使っていたと言われる文机や過去帳、近松が広済寺に寄進した巻物など、近松遺品約100点を展示。近松の生涯などを紹介したコーナーも常設しています。

近松記念館 兵庫県尼崎市久々知1-4-38 TEL 06-6491-7555

- JR塚口駅から東へ徒歩15分
 - 市バス「近松公園」下車すぐ JR尼崎駅から●市バス ①阪急園田行き、②阪急塚口行き JR塚口駅、阪急塚口駅から●市バス ②阪神杭瀬行き
- ※10日(土)・11日(日)は、「近松あいあい市」開催のため、周辺道路が交通規制されます。近松記念館駐車場の利用もできません。

